

苫小牧市モーラップ樽前荘の廃止について

1 苫小牧市モーラップ樽前荘について

苫小牧市の「観光振興」と「青少年の健全育成」を図るため、また、支笏湖及び周辺の観光案内、観光客の休息、青少年の自然学習及び交歓等の場として、千歳市モーラップ番外地に昭和27年に設置し、平成11年に全面改築して現在の建物となっています。

2 施設概要

- (1) 所在地 千歳市モーラップ番外地
- (2) 建築年 平成11年6月30日（着工平成10年9月1日）
- (3) 敷地面積 988.60㎡（環境省の土地の許可を受け使用）
- (4) 延床面積 322.10㎡（1F 153.9㎡・2F 178.2㎡）*1Fバルコニー除く
- (5) 建築面積 208.65㎡
- (6) 構造 木造亜鉛葺2階建
- (7) 総事業費 123,850千円
- (8) 営業開始 平成11年7月1日
- (9) 施設概要 1階 多目的ホール（研修室20人収容）、管理人室、受付、売店
2階 休憩室8室30人収容（8畳(5人部屋)3室、5畳(3人部屋)5室）、展望室
外構 駐車場（約20台）、炊事場兼バーベキュー棟、アスファルト舗装、木柵外
- (10) 開館期間 4月16日～11月15日

3 利用料金

使用区分		使用単位	大人	高校生	小学生 中学生
休憩室	日中（※1）	1人	700円	500円	200円
	日中以外	1人	1,500円	1,200円	1,000円
研修室	日中	1回	1,500円（使用時間が3時間を越える場合は、超過時間3時間までごとに1,500円を加算した額）		
シャワー		1回	100円		
洗濯機		1回	100円		

4 利用者数及び収支割合

項目	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
① 利用者数	1,421人	1,253人	1,284人	656人	387人
② 使用料	1,976,300円	1,740,400円	1,764,700円	839,700円	518,100円

時代の変化、ニーズの多様化により、現在はライダーの簡易宿として利用されており、利用者・使用料ともに減少している。

5 検討結果

- 利用者の大半がライダーでありその他利用は少なく、利用者は減少し、それに伴い収入が減少している。
 - 建物が築23年経過し、大規模な改修が必要となる時期である。
- 設置当初は、支笏湖周辺の観光核施設として牽引役を担っていたが、時代の変化やニーズの多様化により、樽前荘の需要が低迷しており、苫小牧市モーラップ樽前荘の役割は終えたため、廃止すべきと考えます